

令和6年度日本小児外科学会社員総会議事録

日 時：令和6年5月28日（火）15：00～17：00

場 所：ヒルトン福岡シーホーク1階第1会場

出席者：開会時、出席者数 158名

委任状出席者数 64名 計222名

定刻通り小野滋理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数143名（評議員284名の過半数）を充たしており、本社員総会の成立が確認された。

議長の選出：定款第24条により、小野滋理事長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、中田光政（千葉県こども病院）、佐伯 勇（広島大学病院）両評議員が選出され、承認された。

次に議長より、追加議事案件の文書提出の締切時刻を15時15分との説明があった。

続いて、照井慶太庶務委員長より、令和5年度物故会員10名（角岡秀彦先生、世良好史先生、木村茂先生、安室省吾先生、沖永功太先生、金城僚先生、長寄彰先生、井上雅勝先生、岩淵眞先生、富田哲生先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

議 事

1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

小野理事長より、定款第6条に基づき、本年は金森豊先生、黒田達夫先生、野田卓男先生、山高篤行先生、米倉竹夫先生を名誉会員に、小室広昭先生を特別会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

2. 2023（令和5）年度庶務報告に関する件

照井庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員1,994名（新入会：57名、退会：40名、資格喪失：44名）、準会員27名（新入会：6名、退会：6名）、名誉会員54名（国内：46名、海外：8名）、特別会員65名（国内：64名、海外：1名）

3. 2023（令和5）年度事業報告承認の件

2023（令和5）年度事業報告

小野理事長より以下の報告があり、承認された。

- (1) 研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業
- (2) ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業
- (3) 小児外科学の資格認定に関わる事業
- (4) 小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業

(5) 内外の関係学術団体との連絡及び提携事業(定款第4条第5号)

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

また、各種委員会担当理事より、以下のように報告があり承認された。

(1) 機関誌委員会

田中担当理事より以下の報告があった。

- 1) 機関誌委員会開催状況
- 2) 機関誌投稿論文の状況
- 3) 機関誌論文の査読辞退状況
- 4) 第59巻優秀論文候補の選定
- 5) 論文へのアクセス状況
- 6) 機関誌に関する主な変更事項
- 7) その他

(2) 国際・広報委員会

淵本担当理事より以下の報告があった。

- 1) HP: 英語バージョンの作成
- 2) HP: こども家庭庁への学会からの要望を提案するボタン新設
- 3) HP: 外科系小児救急受け入れ状況 ホームページ上の掲載変更
- 4) 会員から依頼される広告/宣伝を確認、適宜配信の是非を判断
- 5) 国際学会への参加の実践、および奨励
- 6) 認定施設/教育関連施設を日本地図上に表示する方法を検討
- 7) 国際活動

(3) 保険診療委員会

尾花担当理事より以下の報告があった。

- 1) 令和5年度委員会活動
- 2) 令和6年度診療報酬改定項目について
- 3) 令和8年度診療報酬改定項目の申請について
- 4) 外保連各委員会からの報告
- 5) 日本小児期外科系関連学会協議会
- 6) 日本外科学会保険診療委員会 供給停止予定品目アンケート調査

(4) 教育委員会

内田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催及び審議
- 2) 卒後教育セミナーについて
- 3) 小児内視鏡外科手術セミナーについて
- 4) 学生、若手医師をリクルートするための方策
- 4) E-learning について

(5) 悪性腫瘍委員会

平林担当理事より以下の報告があった。

- 1) 悪性腫瘍委員会開催状況
 - 2) 新規学会登録システムの運用について
 - 3) 悪性腫瘍委員会が保管している悪性腫瘍登録事業データのデータベース化について
 - 4) 日本小児外科学会悪性腫瘍委員会登録データを利用した研究の申請に関して
- (6) 学術・先進医療検討委員会
- 米田担当理事より以下の報告があった。
- 1) 教育ビデオ／学会優秀ビデオ集の作成について
 - 2) 優秀ビデオ受賞者に対する賞状の授与
 - 3) アンケート調査及び診療指針、ガイドラインの審査依頼について
 - 4) 先進医療及び学術的情報収集および会員への情報提供について
 - 5) 学術集会における「学会企画演題」の企画案作成について
 - 6) 新生児外科全国調査と報告について
- (7) 倫理・医療安全管理委員会
- 石橋担当理事より以下の報告があった。
- 1) 学術集会での当委員会担当講習会について
 - 2) 医療事故調査委員に関するアンケート調査について
 - 3) 日本医療安全調査機構の協力学会説明会への出席について
- (8) データベース委員会
- 田中担当理事より以下の報告があった。
- 1) 委員会活動について
 - 2) 学会保有のデータの学術利用についての会員周知について
- (9) 小児救急検討委員会
- 平林担当理事より以下の報告があった。
- 1) 令和5年度委員会開催
 - 2) PALS講習会について
 - 3) 第37回日本小児救急医学会学術集会における日本小児救急医学会とのジョイントセッション「災害時における小児外科医と小児救急医のコラボレーション」について
 - 4) 「外科系小児救急患者受け入れ状況」調査・HP更新について
 - 5) COVID-19対策について
 - 6) 「小児救急連絡協議会」への出席について
 - 7) 「厚労省すこやか21会議」への出席について
 - 8) 2023年5月5日に発生した「令和5年奥能登地震」および2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」に対して日本小児外科学会災害対策本部を立ち上げた件について
 - 9) COVID-19感染まん延の小児外科診療への影響・小児外科におけるCOVID19陽性患者の受け入れ状況、当該期間中の小児外科手術の施行状況に関するアンケート調査について

(10) トランジション検討委員会

加治担当理事より以下の報告があった。

- 1) 委員構成について
- 2) 委員会の背景および現状について
- 3) 委員会開催について
- 4) 移行支援疾患別ガイドの改訂について
- 5) 小児外科疾患別の移行期医療のアンケート調査について

(11) ワーク・ライフ・バランス検討委員会

尾花担当理事より以下の報告があった。

- 1) 第60回日本小児外科学会学術集会でのシンポジウムについて
- 2) 学会HPへのハラスメント防止宣言の掲載について
- 3) 第 61 回日本小児外科学会学術集会での学会との共同企画について
- 4) 小児外科医の求人広告の掲載について
- 5) 第 40 回日本小児外科学会秋季シンポジウムでの講演会
- 6) その他

(12) 規約委員会

石橋担当理事より以下の報告があった。

- 1) 各委員会規則の「顧問（外部委員）」「顧問」「補佐」の名称の整備について

(13) 研究倫理委員会

石橋担当理事より以下の報告があった。

- 1) 「NCDデータ利用公募研究」に関する倫理的妥当性の審査について
- 2) 第 61 回日本小児外科学会学術集会演題応募における倫理的配慮と手続きの審査
- 3) 指針リストの見直しについて

(14) NCD連絡委員会

澗本担当理事より以下の報告があった。

- 1) 委員会活動について
- 1) NCD-P術式、ホームページ、専門医認定制度運用に関するメンテナンスについて
- 2) アニュアルレポートについて
- 3) Auditについて
- 4) NCDへのお問合せに対するQ and A対応について
- 5) Risk Calculatorについて
- 6) NCD 利用研究事業（厚労科研門田班 新型コロナ研究）について

(15) ガイドライン委員会

加治担当理事より以下の報告があった。

- 1) 委員会活動・審議について
- 2) 小児外科診療に関連する診療指針・ガイドライン等の審査について
- 3) 学会ホームページ掲載ガイドライン集の更新について
- 4) 学会主導ガイドライン作成について

5) その他

(16) 利益相反委員会

米田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 日本医学会利益相反管理規定案に伴う本学会の利益相反管理規定案の変更
- 2) 日本医学会COI管理ガイドライン2022年3月改定に伴う機関紙COI申告書の変更
- 3) 『NCD 利用研究』における COI の申告の検証
- 4) 日本小児外科学会学術集会時のCOIの検証について
- 5) 2024 年度の役員・委員会委員長・委員の利益相反状況の確認

(17) 医薬品・医療機器検討委員会

内田担当理事より以下の報告があった。

- 1) イントラリポス及びミキシッドの添付文書の禁忌の項の改訂に係るご意見伺いについて
- 2) 難治性脈管腫瘍・脈管奇形患者に対するラパリムス錠及び同顆粒（シロリムス）投与に係る TDM の保険適応（特定薬剤治療管理料の算定対象疾患追加）の要望書提出：厚労省 について
- 3) 非イオン性ヨード系造影剤による小児消化管造影 について
- 4) 小児外科領域における小容量注射剤と小児用高カロリー輸液用基本液の必要性について ～薬価改定に向けて～
- 5) 医療用医薬品添付文書の妊婦に関する禁忌等の記載内容の変更を希望する薬剤調査について
- 6) 冷凍焼灼装置の特定医療機器要望書に関して
- 7) 短腸症候群に対する治療薬 Teduglutide の適応承認
- 8) 魚油由来静脈注射用脂肪乳剤（Omegaven）の開発（医師主導治験）
- 9) AMED 医薬品等規制調和・評価研究事業「小児医薬品の早期実用化に資するレギュラトリーサイエンス研究」（中村班）への参加

(18) ロボット支援手術検討委員会 ※令和6年度発足

家入担当理事より以下の報告があった。

- 1) 委員会規則の決定について
- 2) ロボット支援手術実施状況について
- 3) プロクター審査について
- 4) 小児外科領域におけるロボット支援手術の適応拡大について
- 5) 遠隔手術支援の社会実装に向けた WG への参画について

4. 理事長報告

小野理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 理事会開催日について
- (2) 学術集会および秋季シンポジウムの開催について
- (3) 2023 年度理事会について
- (4) 各種委員会について

- (5) 第60回日本小児外科学会学術集会の演題応募における倫理的手続きの審査、評価
- (6) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の学会事業への影響と対応
- (7) 新型コロナウイルス感染症による他疾患等への影響調査研究について
- (8) 小児外科サマースクールについて
- (9) 新専門医制度について
- (10) 小児外科 U45 ワーキンググループについて
- (11) 医師の働き方改革について
- (12) ハラスメント予防指針作成について
- (13) 他学会との学術集会でのコラボレーションについて
- (14) 学会事業としての NCD Audit について
- (15) 学会ホームページの更新、整理、修正、および英語版 HP の作成について
- (16) こども家庭庁との連携について
- (17) 関連団体報告事項について

以下、日本小児期外科系関連学会協議会の田口智章会長から報告がなされた。

- (19) 日本小児期外科系関連学会協議会について
- (20) 日本小児医療保健協議会（四者協）について

また、国際広報委員会報告終了後に定められた時刻を経過したため、議長は文書による追加議事案件提出の締切を宣言した。追加議事案件の提出はなかった。

5. 専門医制度委員会報告

専門医制度両委員会委員長より以下の報告があり、承認された。

(1) 施設認定委員会

木下委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 施設認定状況の報告
- 3) 審議事項について

(2) 専門医認定委員会

岡島委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 審査結果の報告
- 3) 審議事項について

(3) 合同委員会（施設認定委員会および専門医認定委員会）および専門医制度庶務委員会報告

古村委員長より以下の報告があった。

- 1) 新専門医制度の状況について
- 2) 新型コロナウイルス感染症に対する対応の検討
- 3) 新専門医制度への対応準備のため、NCD事務局とカウントロジックの改変についてシステムを検討

4) 第60回日本小児外科学会学術集会での新専門医制度の進捗についての情報提供

6. 2023（令和5）年度収支決算報告の承認の件について

上原財務会計委員長より報告があり、令和5年度決算案について説明があった。続いて越永監事より、5月9日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

7. 2024（令和6）年度事業計画承認の件

小野理事長より以下の報告があり、承認された。

- (1) 研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業
- (2) ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業
- (3) 小児外科学の資格認定に関わる事業
- (4) 小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業
- (5) 内外の関係学術団体との連絡及び提携事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

8. 2024（令和6）年度予算案承認の件

上原財務会計委員長より、令和6年度予算案について説明があり承認された。

9. 役員・専門医制度委員選任の件

以下の報告があり、承認された。

1) 次期会長の選任

浮山越史先生が次期会長に就任することが提案され、承認された。

2) 次々期会長の選任

次々期会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

立候補者名：内田広夫（名古屋大学小児外科）

続いて、岡本竜弥選挙管理委員長より、事前のオンライン選挙にて行われた信任投票の結果が報告された。

信任：165票、不信任：2票

以上の結果から、議長により、内田広夫先生が次々期会長に就任することが提案され、承認された。

3) 施設認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により施設認定委員会委員の選任を行うとの宣言があった。

次に、改選委員定数4名に対し立候補者が4名だったため、選挙は行われなかったことが報告された。

立候補者名（50音順）：

家入里志、神山雅史、黒部仁、佐々木英之

以上の4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。

4) 専門医認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により専門医認定委員会委員の選任を行うとの宣言があった。

次に、改選委員定数4名に対し立候補者が3名だったため、選挙は行われず、3名があたらしい専門医認定委員に選出されたことが報告された。1名の欠員については、専門医制度施行細則第8条に基づき、前回選挙の次点が選出された。

立候補者名（50音順）：

岡島英明、風間理郎、松浦俊治

前回選挙次点： 益子貴行

以上の3名の立候補者及び前回選挙の次点1名が選出される、との宣言があり承認された。

10. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

浮山越史次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第62回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2025年6月5日（木）から7日（土）

開催地：一橋大学一橋講堂

11. その他

(1) 内田広夫次々期会長より挨拶があった。

(2) 小野理事長より、新名誉会員の黒田達夫先生、野田卓男先生、山高篤行先生、米倉竹夫先生、新特別会員の小室広昭先生に会員証が贈呈され、挨拶があった。

議長より、以上で予定されていた議題の審議がすべて終了した旨の宣言があった。

最後に、田尻会長より挨拶があり、続いて小野理事長より閉会宣言が行われた。

(閉会時刻：17時30分)

以上

議 長 小野 滋

議事録署名人 中田光政

議事録署名人 佐伯 勇